

核変換による 高レベル放射性廃棄物の 大幅な低減・資源化

— 新たな選択肢の提案、未来に向けて —

2019年3月9日(土)

時間 11:00~17:40

会場 品川インターシティホール

東京都港区港南2-15-4

参加費
無料

定員
150名

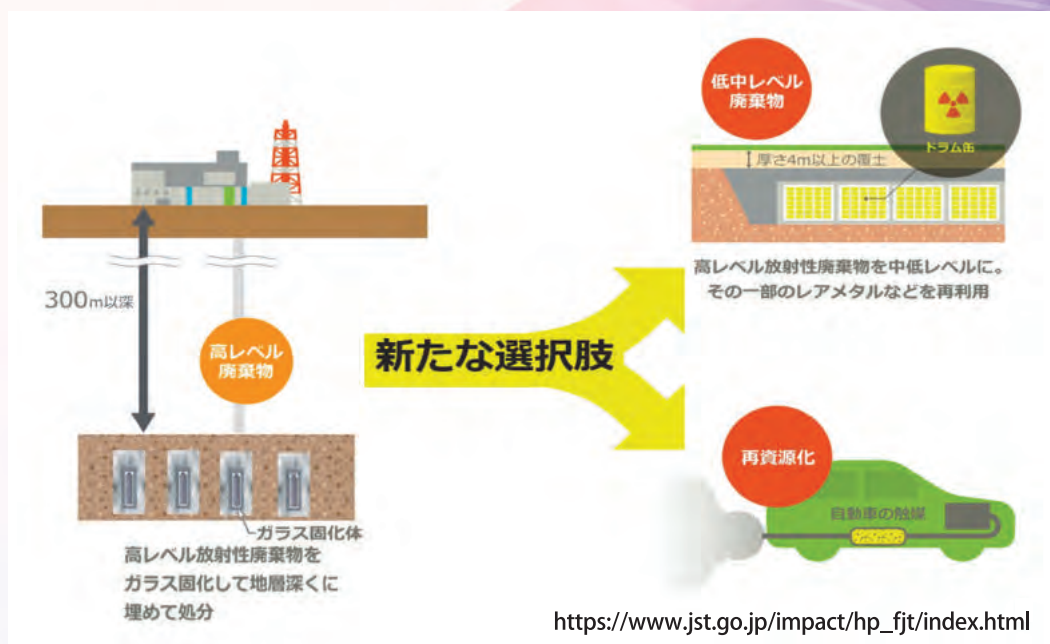
内閣府 ImPACT 藤田プログラム

ImPACT プログラムマネージャー 藤田玲子

ImPACT藤田プログラム“核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化”は原子力発電所からの使用済み燃料を再処理した際に発生する高レベル放射性廃棄物の問題へ“新たな選択肢”を提示することを目標として開始し4年半が経ちました。この問題は、原発賛成・反対にかかわらず、後世代への負担を軽減するためには、避けて通れない問題です。

後世代への負担を軽減する“新たな選択肢”として、偶奇分離法と入射ビームエネルギーを制御した粒子加速器を採用することにより、効率的な核変換ができる可能性が得られました。

本プログラムの研究期間が終了するにあたり、未来に向けて、東京大学 岡部 徹 教授に特別講演いただきます。また、本プログラムのプロジェクトリーダーの方々研究成果と共に主要研究者の方々によるポスターセッションを通して、一般の方々や研究者と情報交換を行います。本プログラムの意義を幅広くご理解いただき、また、今後に向けて忌憚のないご意見を賜りたいと考え、成果報告会を開催いたします。



ImPACT藤田プログラム 公開成果報告会

核変換による高レベル放射性廃棄物の 大幅な低減・資源化

— 新たな選択肢の提案、未来に向けて —

2019年3月9日(土)

11:00~17:40

品川インターシティホール

参加費
無料

定員
150名

プログラム

※講演者、題目、時間は変更となる可能性があります。ご了承ください。

11:00-11:10	開会挨拶 藤田 玲子 プログラム・マネージャー (JST)
11:10-12:10	特別講演：放射性廃棄物の資源化の課題とその方策 岡部 徹 教授 (東京大学)

第一部：ImPACT藤田プログラム 成果報告

12:10-12:40	全体概要：“核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化” プロジェクトの概要と成果 藤田 玲子 (JST)
12:40-13:45	昼休憩、ポスター発表準備
13:45-14:15	分離技術：放射性廃棄物から資源を効率的に分別する 金子 昌章 (NFD)
14:15-14:45	核変換：新たな核変換の方法を探る 下浦 享 (東京大学)
14:45-15:15	理論とシミュレーション：重陽子の核反応データベースとシミュレーション 仁井田 浩二 (RIST)
15:15-15:30	休憩
15:30-16:00	加速器：核変換を実用化する革新的加速器 櫻井 博儀 (理研)
16:00-16:30	処分と資源化：より安全な処分と安心できるリサイクル 西原 健司 (JAEA)

第二部：ポスターセッション

16:30-17:30	ポスターセッション・意見交換 主要研究者
17:30-17:40	閉会挨拶 藤田 玲子 (JST)
17:50-19:50	懇親会 (会費制)

お問い合わせ・お申し込み

国立研究開発法人科学技術振興機構 革新的研究開発推進室 藤田PM担当

TEL: 03-6380-8195 E-mail: impact-fjt@jst.go.jp

お申し込みはWEBサイトのみとなります。

<https://www.jst.go.jp/impact/sympo/fjt2019/> にてお申し込みください。

